

令和7年度富山県サービス責任者及び児童発達支援管理責任者実践研修 カリキュラム

日 程	区分	科 目	時 間	内 容
令和7年 6月6日（金）～ 研修受講日までに 視聴	講義	障害福祉施策及び児童福祉施策の最新の動向	約60分	・障害者福祉施策及び児童福祉施策の最新の動向について理解することで、利用者の置かれている制度的環境の変化を認識する。
	講義	自立支援協議会を活用した地域課題の解決に向けた取り組み	約50分	・自立支援協議会の意義、目的、活動内容等について理解する。 ・サービス管理責任者の業務を通して見出される地域課題を解決するための自立支援協議会の活用について実践報告等により学ぶ。
《1日目》 【A日程】 ＜日程＞ 令和7年 7月22日（火） ＜会場＞ サンフォルテホール 【B日程】 ＜日程＞ 令和7年 8月5日（火） ＜会場＞ 富山国際会議場	受付		9:00～	
	開講式・オリエンテーション		9:30～	
	講義 演習	モニタリングの方法	9:40～12:10	・事業所のモニタリングについて、サービス等利用計画との連動性を念頭に置きながら、モニタリングの視点・目的・手法等について講義により理解する。事例を通じて、モニタリングの演習を行い、その手法を獲得する。 Section1:人としての普遍性の確認 Section2:人生の価値　生きる糧の確認
	昼休憩		12:10～13:00	
	講義 演習	モニタリングの方法	13:00～14:20	・事業所のモニタリングについて、サービス等利用計画との連動性を念頭に置きながら、モニタリングの視点・目的・手法等について講義により理解する。事例を通じて、モニタリングの演習を行い、その手法を獲得する。 Section3:関係づくり　利用者との信頼関係をつくる Section4:内発的動機「はい/YES」の重み（自分自身の目標設定）
	講義 演習	個別支援計画の運営方法	14:30～17:30	・個別支援会議の意義、進和方法、会議において　行うべき事項（個別支援計画作成時、モニタリング時）等について講義により理解する。 ・個別支援会議における合意形成過程について、模擬個別支援会議の実施体験演習を通じて、サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者としての説明能力を獲得する。 ・模擬個別支援会議の体験をもとに、個別支援　会議におけるサービス管理責任者の役割についてグループワーク等により討議し、まとめる。 Section5:人生の時期　利用者の置かれている日常の確認 Section6:利用者の関わりの関係性の構築 Section7:職員教育・人材育成・実務指導
	講義	実地教育としての事例検討会の進め方	17:35～18:15	・事例検討会の目的、方法、効果等について講義により理解する。また、事例検討会の実施がチームアプローチの強化や人材育成にも効果を有することを理解する。 ・受講者が持ち寄った実践事例をもとに、事例検討会を行うことで、事例検討会の進め方を習得する。
	まとめ		18:15～18:30	
	受付		9:00～	
	講義 演習	サービス（支援）提供職員への助言・指導について	9:15～10:35	・サービス（支援）提供職員への支援内容、権利擁護・法令遵守等に関する確認や助言・指導を適切に実施するための方法等について講義により理解する。 ・講義を踏まえて、受講者が事業所において実施している助言・指導業務について、グループワーク等により振り返るとともに、今後の取り組み方について討議する。
《2日目》 【A日程】 ＜日程＞ 令和7年 7月23日（水） ＜会場＞ サンフォルテホール 【B日程】 ＜日程＞ 令和7年 8月6日（水） ＜会場＞ 富山国際会議場	講義	サービス担当者会議等におけるサービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者の役割（多職種連携や地域連携の実践的事例からサービス担当者会議のポイントの整理）	10:45～11:25	・多職種連携や地域連携の実践事例を活用し、サービス担当者会議等におけるサービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者の役割（相談支援専門員との連携や関係機関との連携方法）について理解する。
	演習	サービス担当者会議と自立支援協議会の活用についてのまとめ	11:25～12:30	・サービス担当者会議や自立支援協議会に関する講義を踏まえ、多職種連携や地域連携の重要性、意義、ポイントについてグループワーク等による討議を通じて、連携のあり方についてまとめを行う。
	会場設営		12:30～12:35	
	昼休憩		12:35～13:25	
	演習	実地教育としての事例検討会の進め方	13:25～18:15	・事例検討会の目的、方法、効果等について講義により理解する。また、事例検討会の実施がチームアプローチの強化や人材育成にも効果を有することを理解する。 ・受講者が持ち寄った実践事例をもとに、事例検討会を行うことで、事例検討会の進め方を習得する。 ※事前課題⑤に基づき事例検討を行う
	まとめ		18:15～18:30	
	受付		9:00～	
	講義 演習	サービス（支援）提供職員への助言・指導について	9:15～10:35	・サービス（支援）提供職員への支援内容、権利擁護・法令遵守等に関する確認や助言・指導を適切に実施するための方法等について講義により理解する。 ・講義を踏まえて、受講者が事業所において実施している助言・指導業務について、グループワーク等により振り返るとともに、今後の取り組み方について討議する。

※変更になる場合がありますので、予めご了承ください。